

## 「くやしい…ほし組に勝つためにはどうしたらいいか…」

運動遊びの動画配信に向けて、よさこい、リレー、しっぽ取りを繰り返しています。特にリレーとしっぽ取りでは負けた時に悔しくて涙流す姿が多く見られます。しっぽ取りは、ほし vs そらで勝負ししっぽを取り合い、しっぽが最後まで残っていた人数の多い方が勝ちになります。(ルールは子ども達との話し合いで変わるかもしれませんが。)しかし、毎回ほし組に負けてしまいます。「悔しい」という気持ちになるのは成長している証で、すごく大事な感情だと思っています。また悔しいと思うのは、それだけ一生懸命だったからなんだと子ども達の姿を見て私たちも熱い思いになります。

**しかし!**

「悔しい」「負けたくない」思いから、そろそろ、もうしたくないという子が出てくるかもしれない。どうしよう。

え〜…

子ども

保育教諭

今日もしっぽ取りする?

負けるの嫌だからもうしたくない

じゃあほし組にどうしたら勝てるかをみんなで考えられたらいいな!

やっぱり…

保育教諭

そっか…そうやよね…負けたくない気持ちはすごく分かるよ!じゃあ負けんようにするにはどうしたらいいと思う?

R君がめっちゃ走るのもしっぽ取るのも早いもん

子ども

Iちゃんも早いよ。しっぽ取られたもん。

みんな、ちゃんと足の速い子とか、よくしっぽを取る子を分かってるんだな!そこから作戦まで考えてみよう…言葉をかけた方がいいかな…

Y君も早いよ!

そしたらR君をみんなで囲んだら?囲んでしっぽを取る!

子ども

みんなで行ったら他の子が取られるかもしれんし、5人で行けばいいんじゃない?森下先生もおったら先に森下先生を囲んだ方がいいかも!

なるほどね。しっかりと考えられる。すごいすごい。嬉しいな。でも、速い子って誰だろう…みんなが速い子は誰か分かっていたらいいな…

じゃあ、速い人を順番に囲んでしっぽ取ってっていうのは?

保育教諭

ほし組の速い子って誰がいる?

R君、Y君、Iちゃん、T君かな!

子ども

その4人が特に強いよね!じゃあ次する時、今決めた作戦でやってみよう!

その後の給食の時も作戦の話が止まらないY君とKちゃん。「うまくできるかなあ」と少し不安なようです。



みんなで決めた作戦でやってみるも、その通りには動けず、また負けてしまいました。相手も動いているので囲むのも難しそうでした。しかし作戦は上手いかなかったのですが、悔しがる子は少なく、「何でやろ?」となぜ負けたのか考える子の姿が見られ、子ども達の変化を感じました。きっとまた色々な作戦が出てくるのではないかと思います。話し合いの中で、子ども達の言葉から「速い子」という言葉がたくさん出てきました。「足の速い子」「しっぽを取るのが早い子」という意味だと思のですが、しっぽ取りをしている様子を見てみると、最後までしっぽが残っている子は、すばしっこく、しっぽを取るために体で相手を囲むようにしてしっぽを取っていたり、しっぽが残っている子を見つけるのがとても早いと感じました。ただししっぽを追いかけるのではなく、どうしたらしっぽが取れるのか自分なりのやり方を見つけて向かっていけたら、もっと強くなるのではないかと思います。そして、この運動遊びを通じて、友だちと協力する事、助け合ったり慰め合ったりする事が育っていったらいいなと思います。ほし組に勝てますように!!

次はリレーの様子もお伝えしていきます。